



学校HPアドレス: <https://www.tondenminami-e.sapporo-c.ed.jp/>  
 学校への電話連絡は平日 8:00~17:00の間で

札幌市立屯田南小学校  
 学校便り NO. 2  
 令和6年(2024年)4月25日

## 学びを「習慣化」するために

教頭 佐藤 幸平

先日の学習参観・懇談、学校説明会には多くの皆様に御来校いただき、誠にありがとうございました。数年ぶりの全校一斉開催となり、靴袋の御用意など以前とは異なるお願いもございましたが、皆様の御協力のおかげで無事終了することができ、感謝の気持ちでいっぱいです。今後とも皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

さて、ここ数年この時期の学校便りでは『子どもの学び』をテーマに学校からのメッセージを送ってきました。ですので、今年もこのテーマに沿って私なりの考えをお伝えしたいと思います。

私が小学生のころ、両親によく言われた言葉。「子どもは勉強するのが仕事。だからしっかり勉強しなさい」 単純(単純?)だったコウヘイ少年は「は〜い」と一生懸命机に向かっていました。ですが、時がたち中学生、高校生となるにつれ、机に向かう時間はだんだんと短くなり、呼応するかのように成績も右肩下がりとなってしまいました。なぜこのようなことになってしまったのか、それは学びに対する私の「内発的動機付け」が薄かったからだと思っています。

小難しいことを書いてしまいましたが、人が何らかの行動を起こすとき、そこには必ず動機(きっかけ)があります。そして、その動機は大きく「内発的動機」と「外発的動機」の2種類に分けることができます。前者は自分の中から発せられるきっかけ、後者は自分以外の何かから刺激を受けることにより生まれるきっかけです。詳しくは右の図を参照ください。この2つに良い・悪いはありません。大切なのはそのバランスです。

内発的動機の例  
 もっと知りたい やってみたい  
 できたらうれしい

外発的動機の例  
 褒められる 報酬がある  
 指示・命令

コウヘイ少年は「勉強しなさい」という両親の指示に刺激され、学習に取り組みました。そうすれば両親は褒めてくれます。当然うれしいです。次も頑張ろうと思います。はじめのうちはそのサイクルで順調に事が進んでいました。しかしそのうちに何をしてもよいか分からなくなったり、すること自体が面倒になったりして学習することが「義務」と思うようになり、机に向かうことが苦痛となりました。そしてその後は、冒頭に書いた通りの状況となっていくのでした。

ここでちょっと考えてみます。もしコウヘイ少年が勉強することに価値を見出し、「褒められることがうれしい」だけに留まらず「分かるように、できるようになったことがうれしい」「今度はこんなことを知りたい、やってみたい」と思えるような少年だったらどうなっていたか… 要は学習することに対する「内発的動機」がもっとあったらどうなっていたか… そんな自分も見てみたかった気がします。もちろん、両親の教育方針が間違っていたのだと言うつもりは毛頭ありません。何ひとつ間違ったことは言っていないでし、むしろ口酸っぱく言ってくれたことに今となっては感謝しています。コウヘイ少年が学習を義務と思い、苦痛なものと感じるようになってしまったことが良くなかったのです。

御家庭でもお子さんと学習についてお話しする機会が多いことと思います。その時にはお子さん自身が学習する意味を感じ、自ら取り組もうとするような言葉がけをお願いできれば幸いです。例えば以下のような言葉はいかがでしょうか。

- \*「頑張ったね」だけにとどまらず、「〇〇ができてうれしかったんだね」「△△に詳しくなったんだね」のように伸びを具体的に伝える → 子ども自身が自分の成長に気付き、有能感や有用感、自己肯定感(自分ってすごい!)が高まることで「もっとやってみたい」という気持ち(内発的動機)が生まれます
- \*「〇〇をやりなさい」だけではなく、「どんな学習をしようか?」のように子ども自身が自分の学習を決定するような声掛けをする → 学習の主人公は子ども自身。主人公が道筋を決めることは大切です。何をしたらよいか困っているようでしたら、「一緒に考えようか」と声掛けをし、最後は自分で決められるといいですね。

子どもが「やらねばならない」「やる意味を見出せない」と思うようでは学びの習慣化は難しくなってしまいます。校内でも「〇〇したい」という思いを引き出し、子ども自身が学びの主人公となるような授業を目指して実践を重ねていくこととなっております。屯田南小学校の児童一人一人が「勉強してよかった」「もっとやってみたい」と心から実感し、進んで学びに向かうとともに、習慣化へと繋げることができるよう学校と保護者の皆様で手を取り合っていきたいと考えております。お力添えのほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 大型連休 交通安全・事故には十分気を付けてお過ごしください。

- 自転車やローラーブレード・ローラーシューズなどの安全な乗り方、使い方、ヘルメットの着用
- 公園などでの遊び方(危ない遊びや道路への飛び出しに気を付ける)
- 帰宅時刻(=午後5時)の声掛けなど学校でも指導いたしますが、御家庭の御協力をお願いします。

## 行事の予定

### 【5月】

- 1日(水) 全校朝会① 学級写真撮影②  
2日(木) ALT  
3日(金) 憲法記念日  
4日(土) みどりの日  
5日(日) こどもの日  
6日(月) 振替休日  
7日(火) 実習生TV朝会(着任挨拶)  
2年色覚検査(希望者のみ)  
8日(水) 2年色覚検査(希望者のみ)  
図書館開館  
9日(木) 2年色覚検査(希望者のみ)  
P)資源回収日 ALT  
10日(金) 2年色覚検査(希望者のみ) ALT  
保護者引き取り下校訓練(5校時)  
※詳細は、4月15日配信の「保護者引き取り下校訓練のお知らせ」で御確認ください。  
13日(月) 2年色覚検査(希望者のみ)  
ひまわり活動①【5・6年①】  
14日(火) 運)ひまわりよさこい練習(3校時)  
15日(水) 1・4年:耳鼻科検診  
16日(木) 全:交通安全教室(2~4校時) ALT  
尿検査一次  
17日(金) ALT  
20日(月) ひまわり活動【5・6年②】 食育放送  
リザーブ給食アンケート 運)6年仕事確認  
21日(火) 1・4年:眼科検診 ひまわり自治会準備  
運)5・6年よさこい練習(2校時)  
22日(水) な・1・3・4年:歯科検診  
23日(木) 運)3・4年よさこい練習(2校時) ALT  
24日(金) ひまわりオープニング集会(3校時)  
ALT  
27日(月) 運)1・2年よさこい練習(2校時)  
28日(火) **学校諸費引落日(前期分)**  
運)全校練習(3・4校時)  
29日(水) 2・5・6年歯科検診  
30日(木) 運)全校練習予備日 尿検査二次 ALT  
31日(金) 全:4時間授業/給食あり ALT  
実習生TV朝会(離任挨拶)

### 【6月】

- 1日(土) 第45回運動会(午前開催)

- ・各学年、「短距離走」「団体競技」「表現(よさこい)」を行います。
- ・保護者参観の人数制限はありません。
- ・**全席「立ち見」となります。レジャーシートやチェアの使用はできません。**

- ・当日の主な時程(予定)

【児童登校】 8:15~8:25

【開会式】 8:45

【競技開始】 9:05

【閉会式】 11:45

【児童下校】 11:55~12:30

※低学年から順番に下校します。

※荒天などで1日(土)に実施できない場合はすぐ  
るでお知らせし、2日(日)に延期します。

※1日(土)、2日(日)に実施できない場合は、3日(月)  
以降の平日に順延します。

※その他、詳細は後日「特集号」でお知らせします。

- 3日(月) 振替休業日

(1日または2日に運動会を実施した場合)

- 4日(火) 運)5年:後片付け(1校時)

## 『1人1台端末の活用に係る家庭のICT環境の調査』への御協力ありがとうございます

4月22日付配付のプリントでお知らせしておりました提出物および調査の御協力ありがとうございます。4月30日(月)までの提出・回答としておりますが、おさんが使用するためには以下の**書類提出が必ず必要**となります。まだの御家庭は提出をお願いします。



(3)アカウント、端末を安心・安全に使うための  
チェックポイント(確認書)

(5)札幌市小中学校端末貸与申請書兼同意書

## 学校諸費の引き落としが始まります

**前期分=5月28日(火)**

**再引落日=6月10日(月)**

昨年度より学校給食費は札幌市の公会計化となり、納入は学校ではなく札幌市への直接納入となりました。

それに伴い、学校諸費(教材費、共通教材費、日本スポーツ振興センター掛金)、PTA会費、札幌市PTA共済会掛金については、5月に前期分を、10月に後期分を指定の銀行口座引き落としで納入していただくこととなります。校外学習の経費に関わる行事費については、金額が決まり次第、臨時で引き落とします。引き落としに関わる詳細は、後日配付します。

なお、学校給食費の札幌市への納入第1期分(4・5月)につきましては、6月30日となります。

## 運動会に向けた取組が始まります

今年度も**全校参加での実施**となります。子どもが、けがをすることなく、力を出し切れる運動会となるように、準備を進めていきます。体温調節がしやすいよう、脱ぎ着しやすく運動に適した服装(ジャージが望ましいです)、はき慣れた靴で登校させてください。

また、子どもたちの取組への御支援と、健康管理もお願いします。

**記名を  
お忘れなく**

## お願いです!

SNSやDM機能を使った子ども同士のトラブルが全国的に話題となっています。今年度も本校では、ネットモラルやコミュニケーションにおけるマナーについて、すべての学年で指導をする予定ですが、それ以外の部分についての学校での対応は難しいことが多いと考えます。御家庭においては、ルールやマナーを守ることはもちろんですが、インターネット上のトラブルについてのリスクをしっかりと話し合い、保護者の責任の下、使用されることをお願いいたします。